

湘南市民コール 第63回定期演奏会



2019年

9月14日(土)

14時30分 開演
(14時 開場)

藤沢市民会館 大ホール

(藤沢駅より徒歩10分)

入場料：一般 1,500円 高校生以下 800円

Programme

『Canticum Novum』

『Lux Aeterna』

『Ubi Caritas』

Ivo Antognini 作曲

混声合唱アルバム

『九ちゃんが歌ったうた
上を向いて歩こう』

横山 潤子 編曲

混声合唱組曲

『橋上の人』

鮎川 信夫 作詩 高田 三郎 作曲

指揮：清水 敬一

ピアノ：浅井 道子 川添 文

後援 藤沢市 藤沢市合唱連盟 神奈川県合唱連盟

お問い合わせ：門井 (かどい) kadoi2959@yahoo.co.jp



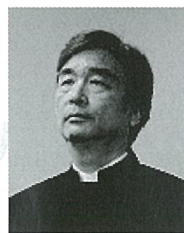
■合唱 湘南市民コール *Choir*

1952年に神奈川県立湘南高校の卒業生を中心に、神奈川県藤沢市を本拠地として創立する。1959年、常任指揮者に関屋晋を迎え、以後コンクールやオーケストラとの共演にも積極的に参加してきた。1975年全日本合唱コンクール全国大会金賞受賞。1976年神奈川文化賞受賞。1979年ヴァルナ(ブルガリア)国際合唱コンクール一般の部2位受賞。1980年晋友会合唱団を結成しその中心団体となる。以後、小澤征爾氏、佐渡裕氏らと数多く共演。

1990年7月清水敬一が湘南市民コールの副常任指揮者に就任し、2005年4月常任指揮者に就任する。現在は、晋友会合唱団への参加の他、地元藤沢市の音楽イベントに積極的に出演している。2018年日本フィルハーモニーとストラヴィンスキー「ペルセフォース」、ウクライナ国立歌劇場管弦楽団と「第九」に出演。藤沢市民交響楽団と2017年藤沢市民オペラ「トスカ」、2019年メンデルスゾーン交響曲第2番「讃歌」に出演。ジュニア合唱団との共演等によりジュニア団体の育成にも助力している。

■指揮 清水 敬一 *Conductor*

1959年5月東京生まれ。1982年3月早稲田大学理工学部電気工学科卒業。指揮法を遠藤雅古、V.Feldbrill、合唱指揮に関屋晋の各氏に師事。現在およそ20の合唱団の指揮を任される。各地で合唱とオーケストラのための作品のコーラスマスターを務め、初演した現代作品も多い。国内外の音楽祭・作曲コンクール・合唱コンクールの審査員を歴任。著書に『合唱指導テクニック』(NHK出版)。月刊『教育音楽』(音楽之友社)「折々の美景〜音楽を巡る随想〜」連載中。現在、全日本合唱連盟およびJCDA日本合唱指揮者協会理事、東京芸術大学および同大学附属高等学校講師。



■ピアノ 浅井 道子 *Piano*

都立芸術高校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部を卒業。須貝久子、今泉統子、高良芳枝の各氏に師事。室内楽を三善晃氏に師事。

独唱、合唱、室内楽における共演者として、さまざまな演奏会・放送に出演、と同時に多くのレコーディングに参加している。

またソロ・コンサートのほかに、東京文化会館主催「今日の作曲家」シリーズ、Music Today等で現代ピアノ作品を演奏。CDに「Miyoshiピアノ・メソッド」(ビクターエンタテインメント)等がある。



■ピアノ 川添 文 *Piano*

清泉女学院高等学校を卒業後、東京芸術大学ピアノ科に進学、同声会賞を受賞して卒業。同大学院修士課程を大学院アカンサス賞、芸大クラヴィア賞を受賞して修了。かながわ音楽コンクールピアノ部門第1位、横浜国際コンクール第2位、PIANALE国際ピアノコンクール、Hastings国際ピアノコンクールでのセミファイナリスト等、国内外のコンクールで入賞、数々のコンサートに出演。ピアノソロだけでなく、アンサンブルや合唱団の伴奏も務める。これまでに日比谷友妃子、青柳晋、エヴァ・ポプウォツカ、ジャック・ルヴィエの各氏に師事。室内楽を古賀慎治、江口玲、大友肇の各氏に、歌曲伴奏法を平島誠也氏に、連弾を角野裕氏に師事。



藤沢市民会館 JR線・小田急江ノ島線・江ノ島電鉄 藤沢駅南口より徒歩約10分

